

協立病院の理念

人権と人格を尊重した、  
こころとからだの総合  
診療とケアを実践する

# 協立病院だより

No.54 2014年6・7月号

発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1

TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819

http://www.tokyo-kinikai.com/misato/

## 歓迎・新入職員



### わたしたち 頑張ります



院内薬局  
大野 向日葵

6年間勉強と国家試験を終えて薬剤師の卵からヒヨツ子くらいは成長したと思います。院内外に可愛い同期も沢山できて仕事も身に付き始め毎日が楽しいです。  
早く一人前になれるよう頑張ります。



医療相談室  
西山 香代子

私はこれから、皆様のもとで毎日何か一つでも多くのことを学びとり、そしてそれを生かし、ゆくゆくは皆様と一緒に考えながら解決へのお手伝いができるよう頑張ります。



リハビリテーション部  
榎原 彩音

今年から言語聴覚士になりました。これから臨床での勉強に励み、知識や経験を得てセラピストとしても社会人としても成長していくような努力していく所存です。今後ともご指導の程、よろしくお願ひします。



リハビリテーション部  
小宮 麻衣

4月より理学療法士として入職しました。一人ひとりの患者さんご家族とのかかわりを大切に、理学療法士としての機能面だけで見るとはなく、患者さん全体を見ていけるようになりたいと思います。



リハビリテーション部  
磯田 文香

作業療法士として就職しました。今はまだ緊張と不安でいっぱいですが、持ち前の明るさと元気で、多くの患者様のリハビリのお手伝いのできたらと思います。よろしくお願ひします。



リハビリテーション部  
笠原 紗季

理学療法士になり今年度で3年目となりました。リハビリを通して患者様のお力になればと思っております。至らない点も多くご迷惑をおかけしますが、一生けん命頑張りますのでご指導のほど、宜しくお願い致します。



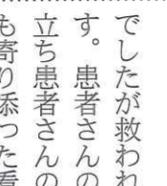
看護部  
山地 慧

今年4月から3階南病棟で看護師として働くことになりました。病棟で患者さんから学ばせて頂いている毎日です。1日も早く仕事に慣れて、患者さんの不安や悩みによりそえるよう頑張っていきたいです。



看護部  
飯野 礼子

入職して緊張の毎日



看護部  
清水 伽織

ですが、少しずつ慣れてきている。一つ一つの事をしっかりと覚えていき、広い視野で患者さんを把握し、何を望んでいるか、つかんで実現できるような看護師に成長できるように、日々努力していきたい。



看護部  
角田 夏子

私の息子が肺炎で入院した時、私は全て自分の責任だと思いつめていました。そんな時ある看護師が声をかけてくれた何気ない言葉

### 着任にあたって

みさと協立病院 副総院長 井上 裕紀子



4月1日付で師長室に着任しました。私は、代々木病院に入職し、法人合同で東葛地域に家族で引越し、1998年からは看護学校で学生たちと共に学び日々奮闘していました。教育の現場に15年どっぷり浸かっていますので今は、様変わりした病院の実情を掴むことに必死で

皆さんには、実習でも大変お世話になっており、たくさんのお卒業生たちの頼もしく働く姿に日々励まされています。三郷の地域は、高齢化率が非常に高く、地域の高齢者や障がいを持ちながら療養生活を送っている人々に求められることも多岐にわたっています。まさに、「こころとからだの総合診療」を実践し、患者さんや利用者さんの人権

擁護の立場に立ち、地域の要求に応える医療を行う一人として多くの仲間とともにがんばっていきたいと思います。診療報酬の改定でますます情勢は厳しくなっていますが、その中にあっても職員一人ひとりがいきいきと働き、私たちの目指す医療を限りなく追及できるように私にできることは何か？を常に考えながらがんばります。わからないこともたくさんありますのでご指導ください。よろしくお願ひします。



看護部 佐々木 美慧

患者さんだけでなく、患者さんの生活と労働、社会にも目を向け、広い視野で患者さん一人一人に合った看護をしていきたいと思えます。また、初心を忘れず患者さんを一番に考えられる看護師を目指していきます。



看護部 大野 里奈

私の目標は、自分らしく明るく元気に患者さんのことを一番に考えられる看護師になることです。そしてどんな時も自分一人ではなくチームで医療を展開していることを忘れずに看護していきけるように頑張ります。



看護部 北野 祐依

入職を終えこれまで夢だった看護師になることが叶いました。嬉しい気持ちと同時に初めて社会人として働くことにとっても不安を感じています。3年間の学びをもとに看護師としての第一歩を歩みたいと思います。



看護部 駒ヶ峯 杏菜

職場に配属されて2週間が経ちました。今は仕事を覚えるだけでなく一杯一杯ですが、一日も早く仕事を覚えて患者さん一人ひとりにあった看護が出来る医療者(看護師)になれるよう精一杯頑張りたいと思います。



看護部 齋藤 弘規

私は今年晴れて看護師となりました。看護師に成れてうれしい気持ちの反面、常に患者さんの命を預かっているのだと責任の重さも感じています。まだまだ未熟ですが、一生懸命患者さんに向き合いたいと思います。



医事課 内川 澪奈

今年から医事課で働くことになりました。不安なこともありすが、たくさんの方のサポートが、たくさんの方の学んで地域に少しでも貢献できたらと思っています。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



医事課 奥村 勇史

昨年11月から働かせていただいています。外来の仕事はようやく慣れ、病棟の仕事はまだまだ分からないことだらけです。事務の一人として皆さんの支えになれるよう頑張りますのでよろしくお願いします。

# わたしたち、頑張ります



理学療法士をご存知ですか？理学療法士は近年重要視されているチーム医療の中で他の専門職と連携を図り患者様のサポートを行っています。チームには医師、看護師、薬剤師、介護福祉士、ソーシャルワーカー、作業療法士、言語聴覚士など様々な職種があります。理学療法士が働く現場としては病院(回復期リハ病棟・内科病棟・療養病棟・外来など)、老人保健施設、訪問看護ステーション、通所リハビリテーション等があります。それぞれの現場において

科病棟・療養病棟・外来など)、老人保健施設、訪問看護ステーション、通所リハビリテーション等があります。それぞれの現場において

理学療法士法では理学療法において「身体に障害のある者に対し、主としてその基本的動作能力の回復を図るため、治療体操その

がって、基本的動作能力に問題を抱えている方に対して、その能力の回復を図る目的で行う上記の手段を理学療法と規定され

起き上がりが行えるよう訓練を行ったり、屋内・屋外での歩行が安定して行えるよう訓練を行っていきます。その方法や負荷量は対象者の方により異なります。はじめにきちんと評価を行いプログラムを検討していきま

ご家族のご意見を考慮しチームでサポートしていければと考えます。理学療法法の在り方はその現場や対象者の方により異なる為一概に語ることは出来ませんが理学療法の魅力であり、理学療法は柔軟であるべきだと私は感じます。次号はリハビリの窓口、作業療法士編です。一読頂ければと思います。



リハビリテーション部 理学療法士 山田 真衣

## リハビリの窓 ⑩



## サプリメント(略称:サプリ)について

あなたが今、摂取しているサプリメントはあなたの体が必要としている栄養素ですか？

「飲んでいればとありえず安心」「人が摂るべきと聞いた」という理由でやみくもに摂って満足していませんか？

サプリメントは栄養補助食品と呼ばれます。つまり補助的に摂取るもので、これだけでは体の健康を守れません。自分に必要にかわかなければ、多額のお金を費やしたり、過剰に摂

取して健康被害を引き起こしたりする可能性もあります。馴染み深いサプリメントに例を挙げます。

ビタミン剤が必要な時は、不足している時、十分摂取できているが病気がビタミン

の働きを邪魔してしまっている時、水に溶ける水溶性ビタミン(B群・C)は尿から体外に排出されるので、少々摂りすぎても過剰症はまず起こりませんが、多く摂った分は無駄になってしまいます。油脂に溶ける脂溶性ビタミン(A・D・E・K)は体に蓄積され過剰症を引き起こします。特に過剰症としてAは脱毛・頭痛・

食欲不振・胎児の形態異常、Dは腎臓でのカルシウム沈着を引き起こされるので注意が必要です。多くのビタミン剤がありますが、成分が同じでも「医薬品」「医薬部外品」「食品」に区別されています。何らかの症状があり、病気の治療を目的とする時は効果・品質のほつきりしている「医薬品」を使用しましょう。医師から

処方されている薬品以外でビタミン剤を使用する時は医師か薬剤師に相談して下さい。ドラッグストアやコンビニ、スーパーなどで手軽に購入できるサプリメントですが、不足している栄養素は何か？自分の体にきちんと作用してくれるのか？をしっかりと把握し、摂取量に十分注意して使用することが大切です。

# みさと旬会

## 通所リハビリ旬会

### 題名 晩春

花の今最後の友や旅立ちぬ	小林 栄子
震災に耐えて三春の滝桜	岩泉 せん
小川のはしで色あざやかに花一輪	加藤 厚
満開のつつじの中にたんぽぽ一つ	宮内 順子
天神で匂い広げて藤娘	山科 千鶴子
吹く風やいまださわやか初夏の土手	松浦 博
ゆったりと水路いっばい花筏	松本 二三

みさと協立病院2北病棟では、「精神科患者の人權を重んじ、より社会に近い環境で信頼をもとにした治療を行い、入院治療は目的を明確にして早期に社会に戻るためのものであり、社会生活を続けながら治していく。生きる力を身につけていく」という急性期開放医療の理念を掲げ、他職種を交え「チーム医療」で、治療に取り組んでいます。病棟の患者層も高齢化が進み、身体ケアが増え、精神疾患のケアとの両立で忙しい日々を送っています。そんな時、ある男性患者さんから「温泉に行きたいな」と、雑談の中から声が上がりました。その願いをカンファレンスで検討し、『男性温泉ツアー』を組むこととなりました。他の患者にも声をかけ一緒に行く場所を決め、吉川市の温泉に行くことになりました。スタッフは看護師の他に医師と薬剤師の3名が同行することになりました。当日まで「今回はやめとこうかな」と、声があがることもありませんでしたが、医師と薬剤師が同行することを伝えると、「え、先生と薬剤師さんも行くんだ〜すごいね、それなら行くのかな」と。ツアー当日は人数も集まり、無事に温泉へ出発。入浴中、入浴後とみんなで楽しく雑談しながら過ごすことができました。また、病棟に居る時とは違った患者さんの様子がわかり、楽しく男同士、裸の付き合いができました。患者さんの願いから今回の企画が行え、その後も交流も増えました。病院内だけでなく地域の場面でいくことも大事だと思えました。スタッフ、患者がとも一つの目標に向かって一つ一つの目標に向か

の関係」が、うちの病棟の良いところだと改めて感じました。

## ナース・愛 ⑪



2北病棟看護師  
主任 小川 晃一

## 通所リハビリ さくら倶楽部 お花見に行く

去る4月11・12日、当院通所リハビリテーションさくら倶楽部では、季節行事としてカトリア公園へお花見に行きました。会場の桜はほぼ散っていましたが、両日とも青空に恵まれ、さわやかな春の風と新緑に触れることができました。

まず春の歌を皆さんで合唱。次にスタッフによる花笠音頭。太鼓と歌の生演奏で、利用者さん・当院新入職員も飛び入り参加し大変な盛り上がりとなりました。踊りで使った笠は、利用者さん達と協力して作った手作りなんです。踊りの後は、当院新入職員の自己紹介。「どんな職業？」や「今の職業を選んだきっかけは？」など質問があがり、フレッシュな若葉たちへ人生の先輩から激励のお言葉もありました。最後はおやつタイム、いつもと違って屋外でのおやつはまた格別？！



約30名の利用者さんが移動して外で過ごすには、さくら倶楽部のスタッフだけでは介助や見守りも十分ではありません。当日は協立病院スタッフや事業団、友の会からもたくさんボランティアに来ていただき、無事にお花見を終えることができました。本当に感謝々々です。

## 医師を目指す高校生・医学生を紹介してください

勤労者医療会は、新東葛病院建設を進めています。多くの医師が必要です。奨学金制度も拡充しています。

東葛病院医学生室 TEL 047-158-9207  
代々木病院医学生室 TEL 03-3404-7680

## 看護師を紹介してください

「からだところの総合診療」というコンセプトのもとリハビリテーションと心のケアに力を入れています。復職支援セミナーも開催して安心して働ける環境づくりもしています。お気軽に声をかけてください。

みさと協立病院・総師長 小淵  
TEL 048-959-1011

## みさと協立病院 外来診療案内 ☎048(959)1811 [代表]

受付時間 午前8:45~11:15/午後1:00~4:00

	月	火	水	木	金	土
精神科	午前	内田	大谷 内田 丹野 永井	矢花	矢花 篠原	矢花 内田
	午後	田井 (14:00~)	矢花 丹野		田井 大谷	
内科	午前	診療なし	鈴木	生田	天笠 恵	元倉
						交替(1・3) 鈴木(2・4) 診療なし(5)

※11月より土曜日の内科外来は、第1・3土曜日は交替で行います。第2・4土曜日は鈴木医師が担当します。第5土曜日は休診になります。

## 我が家の自慢



30時間以上かかって、やっと産まれてくれました。元気に育ってね(\*\_\*)

関谷ちひろ  
翔貴くん

# 友の会だより

編集 みさと協立病院友の会

048-959-1811 No.54

サークル「小さな旅の会」

## 《桃の花見学バスハイク》

友の会幹事 藤原 勉

友の会幹事会で、日帰り登山、渓谷散策、裏町・横丁散歩、演芸会など気軽にに行こうということ、「小さな旅」サークルをつくり、第1回目として「満開の桃の花見学」を一般のツアーに相乗りして参加しました。当日は3人でしたが参加するメンバーに上限も下限もありません。その日あいている会員が集うという気軽な会です。

本日の行先は「言わずと知れた甲府盆地」東の山梨、西の岡山といえ、葡萄、桃で全国に名を轟かせていますよね。自分は田舎育ちですが桃の花を見た記憶はありません。梅が咲くと香りをかいだりしましたが、桜は全国共通になっていますね。桜の花見はメジャーですね。南から咲はじめ北上していくさまは素晴らしいですね。

岡山では桃の花見で観光バスが押し寄せるなんてこと聞いたことないですね。たしかにあの盆地の桃の花が一斉に咲くとすごいと思いましたが、驚くほどだと思いません。

ところで、驚いたといえは「おばちゃま」婦人の参加者です。石和ホテルで昼食、バイキングでしたが、まあ食べるは食べるは、「ござとばかりに食べていましたね。温泉に入る時間をもつたいたいというように。もう一つの驚きは面白い物ですね。さすがは「おばちゃま」大蔵省です。売り子の野郎がオーバー

に声を張り上げ効能を説明すると飛びついて我先に買うんですよ。良いお客さんです。感心しきりです。

最後になりますが、今回の取り組みは、いつもなら友の会独自でバスをチャーターしたり参加者を募集したりしていましたが、旅行社の企画に参加した点です。気楽さが売りのサークルならではの取り組みですね。良い点の第1は、日程は旅行社任せで安心。料金も日帰りだからこそ安く気軽に行けるのが魅力かな。2番目は、初めての人が意外に少なくそのノリで一緒に楽しむ。3番目に旅行社企画の旅は、見学だけでなく買い物目的もあり様々ですが、なにより集団行動の大切さも改めて自覚しました。今後も利用価値はあると思いましたが、テレビでも日帰りバスハイクが放映されています。規模は違いますがなかなか良かったですね。皆さんも是非「小さな旅」のサークルに参加しませんか。次回は7月3日多摩渓谷散策をします。



## 「サークル紹介」

### 「川柳の会・きさらぎ会」

#### 早稲田公園八重桜の下で

4月17日、満開の八重桜の下で「川柳の会」と「きさらぎ会」合同でお花見をしました。

おいしいお弁当を食べながら、交流を始めました。

食後、川柳の先生を中心にそれぞれに川柳を発表した後、きさらぎ会の田口さんがお茶を点て、おいしくいただきました。

桜のお花見をぜひしたいという声で計画しました。天候に恵まれ、満開の桜の下で楽しい時間を過ごすことができました。

萩原 裕之



\*サークル入会申し込みは  
友の会事務局(公文)まで  
TEL 048-959-1011

## 友の会【川柳の会】

題 「歌」

艶歌など軍の御法度戦時中

歌は世につれ軍歌にしてはばりません

歌詞見ればすぐ歌い出すわらべ唄

認知症酔って唄って家忘れ

歌酒場酒より己が唄に酔い

知らず知らず鼻歌も出るうららかさ

お休み

お休み

流し唄最後に聞いた角館

映夫 仲子 信子 映子 収一 君江 寿美 清隆 裕之

会費納入にご協力ください(ゆうちょ銀行)  
口座番号 00510-4 記号番号 44659  
みさと協立病院友の会 中川 一秀

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局048-959-1811藤元、萩原まで

大きな声で  
気分すつきり!

### 詩吟サークル

★第2、第4木曜日  
午後7時から  
★早稲田第4管理組合  
★会費は月額500円



新鮮野菜

### 農業・園芸班

毎月1回(第2木曜日)  
午前10時~12時30分  
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。  
(販売する方も、募集しております)



懐かしのメロディー

### カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)  
午後1時30分~  
4時30分

ワオシティ屋上  
カラオケインボー  
三郷駅前店  
954-2600  
会費 500円



笑いの玉手箱

### 川柳の会

毎月1回  
(不定期の木曜日)  
午後1時30分~  
3時00分

課題作品 3句  
自由作品 3句  
を持ち寄って、内容を吟味します。  
投稿だけでも歓迎です。

多種多様な何でも

### きさらぎ会

「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器づくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行います。



ボランティア活動者の交流

### ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行いたいと思います。

